

SATSUKIYAMA



ZOO

動物園の仲間たち

●ホンシユウジカ（シカ科）

5月下旬から7月上旬にかけては、ホンシユウジカの出産シーズンです。五月山動物園でも、今年誕生した子ジカたちが元氣いっぱい駆け回り、とてもにぎやかになりました。

ホンシユウジカの妊娠期間は約230日で、主に早朝や、夕方から夜にかけて出産します。普通1回につき1頭を出産し、生まれた子ジカは、生後1時間以内に自力で立ち上がり、母親のお乳を飲みます。母親は、において自分の子どもを識別し、同じ時期にほかの子ジカが生まれていても、間違えることはありません。

しかし、子ジカが活動的になり、子ジカ同士で行動を共にし、遊ぶころになると、子ジカたちは自分の母親でなくても、一緒にお乳を飲み駆け寄ってくるようになります。そうなると子ジカの勢いに押されて母親は同時に2頭、最多で4頭の子ジカにお乳を吸われることになってしまいます。「仕方がないわね」と言った表情の母親は大変そうですが、「私も！ 私も！」と大騒ぎの子ジカたちの姿は、とてもほほ笑ましいものです。

子ジカの体に見られる白斑は、森林に生息するシカが身を隠すための保護色です。「鹿の子模様」として有名ですが、夏の間は成獣にも見られます。鮮やかな白斑の模様を身にまとい、夏のまばゆい光に照らされたシカは1年で最も美しい姿を見せられます。

広報誌が届かなかったら…

『広報いけだ』は毎月1回1日発行です。発行日の正午までに広報誌が届かない場合は、宅配委託社・(株)リビングプロシード(フリーダイヤル☎0120-679-355)へ。



古紙配合率100%再生紙を使用しています